

かわらばん

一般社団法人 岩手県産業資源循環協会

TEL019-625-2201 FAX019-624-1920

URL : <http://www.iwatesanpai.or.jp>



許可講習 & 試験



青年部会の活性化

令和5年度計画の概要がJWセンターから示されました。処理業等の許可申請又は特管責任者の異動が見込まれる場合は、下記により内容を確認のうえ、早めにお申し込みください。

1 日程

計画公表 3月13日(月) 9:00~

受付開始 3月27日(月) 9:00~

※窓口 JWセンターホームページのみ

2 受講と修了の方法

(1) 講義 会社や自宅からオンライン方式で視聴

(2) 試験 各会場に集合して筆記受験

※例年、本県会場は県外受験者が多いためすぐに満員になります。

青年部会では、1月17日(火)に全体会議と新年会を開催しました。約30名が駆け付けて大盛況でした。

遠藤部会長から「本県部会は全国有数の規模だが、平均年齢の上昇に伴って活動への参加率が低くなっている。令和5年度は原点に返りコンパクトな組織として、部会員の主体的な取組を促し活性化を図りたい。」と所信表明があり、会員資格の変更等が承認されました。



【 会員資格の変更 】

- 資格 **50歳に達した年度末まで**
- 卒業 本年3月末は21名(1972年以前生まれの者)が対象で、5月の定時総会で「卒業生に感謝する会」を併催予定



建設マニフェストの価格改定

卸価格の変更に伴い、4月1日受注分から新価格が適用されます。なお、一般用は変更ありません。

| 区分 | 種類 | 新価格 |
|-----|---------|---------|
| 建設用 | 単票 100部 | 2,700円 |
| | 連票 500部 | 13,500円 |



令和5年度の事業計画では、北海道・東北ブロック総会の本県開催など大きな行事を予定しています。視察研修や会員交流も充実させますので、環境産業の将来を担う人材の入会支援をお願いします。





安全衛生研修会



GoTo 産廃検定!

1月17日(火)、青年部会安全衛生規程普及委員の藤原真実様と県労働委員会の3委員(公益・労働・使用)をお招きして、「安全衛生規程の作成」と「労使関係の構築」について解説いただきました。



冬場は、凍結転倒や防寒着の巻込が発生しやすいので、労働災害防止対策の徹底をお願いします。

「小原塾」及び「アドバイザー派遣」に参加いただき、ありがとうございます。まもなく、2月19日(日)の本番です。特訓の成果を発揮して、全員合格を勝ち取りましょう。体調を整えてお出でください。今回は塾長も受検します♡

【小原塾 2/2】



【アドバイザー派遣(一関市)】

クリーンセンター花泉(南) 2/3

ニッコー・ファインメック(株) 2/4



+

労災情報(全国)

ベルトコンベアーに引っ張られ、 破碎機に巻き込まれて死亡

【経過】

被災者は、廃材をベルトコンベアーに投入する作業に従事していた。引っかかった廃材を除去しようとした際に転倒し、そのままベルトコンベアーに引っ張られて破碎機に巻き込まれて死亡した。

| | |
|------|--|
| 原因 | <ul style="list-style-type: none"> ・防護柵等がなかったこと ・非常停止装置がなかったこと ・機器の電源を切らずに点検作業を実施したこと |
| 事故の型 | はさまれ、巻き込まれ |
| 被害者数 | 死亡 1名 |

【厚労省 職場のあんぜんサイト】

- (1) 動力機器の回転、移動、破碎等する部分の周辺には、作業者を保護及び支持する柵等を設置すること。
- (2) 動力機器を非常停止させるため、複数の安全装置(自動+手動)を設置すること。
- (3) 「動力機器の異物等を除去する場合、電源を切って作業すること」等の手順書を作成して徹底すること。
- (4) 現場監督者は上記を具体的に指示しておくこと。



事務局便り

【2月行事予定】

- 7日(火) JW講習会の修了試験(盛岡市)
- 8日(水) 県央懇談会、支部研修「インボイス制度」、新年会(盛岡市)
- 10日(金) 沿岸懇談会、支部研修「災害廃棄物」、新年会(大船渡市)
- 14日(火) 県南懇談会、支部研修「災害廃棄物」、新年会(奥州市)
- 19日(日) 産業廃棄物処理検定(盛岡市)
- 22日(水) 県北懇談会、支部研修「産業廃棄物の適正処理」、新年会(二戸市)

◆編集後記◆

春はそこまで来ていますが、酷寒と降雪が長引いています。事故や病気に注意して、健康第一で年度末をお過ごしください。

今月の一口メモ 多くの工期末を迎える3月は「建設業年度末労働災害防止強調月間」です。本業界も、労働災害防止運動を展開して頑張りましょう。